

長いハツミの  
3週間



私は機械に  
なつた：

完成まで  
3週間：  
クラスでも最長  
記録らしい

3週間：長かった  
機械であることを受け入れれば  
こんなに楽になれたのに

何であんなに  
抵抗したのだろう？  
機械が嫌いだった？  
安易な人生の選択だから？

今では、当時の自分の考えが分からない  
でも記憶は残っている  
感覚で言えば、他人の物語のような  
感じで感情は沸かない  
でも、あの時どうだったかな：

あれは3週間前：

チャキ  
チャキ







機械って  
素晴らしいわよ

ハツミも  
なりましようよ

ユキとアユミは  
突然機械となつて  
私の前に現れた

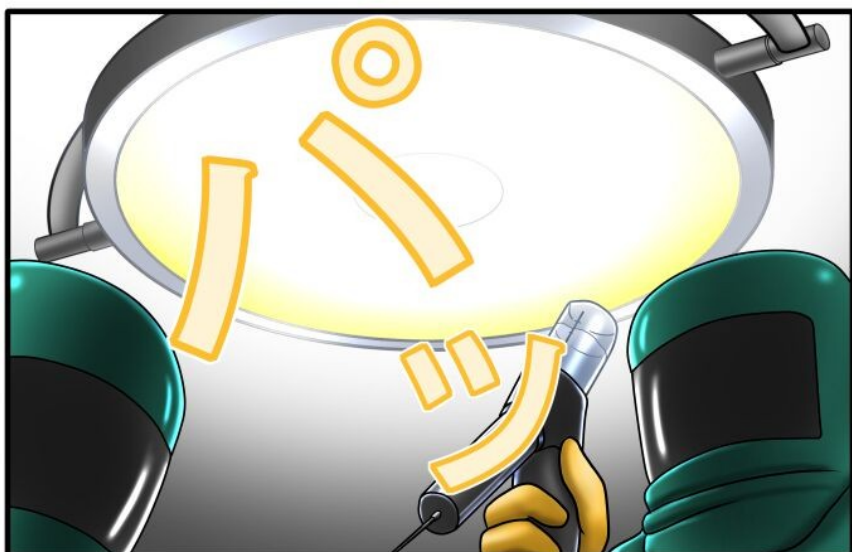
お前達!!

ふざけんな!  
誰が人形に  
なるもんか!

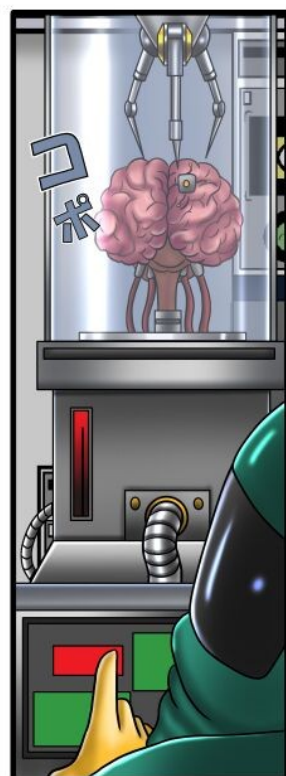


















受け入れる：  
物である事を

受け入れる  
：受け  
物……

物で：  
受け入れる

黙れ！

グ  
グ  
グ

ガ  
タ

ガ  
タ

ギ  
ギ  
ギ

ズ  
ズ  
ズ

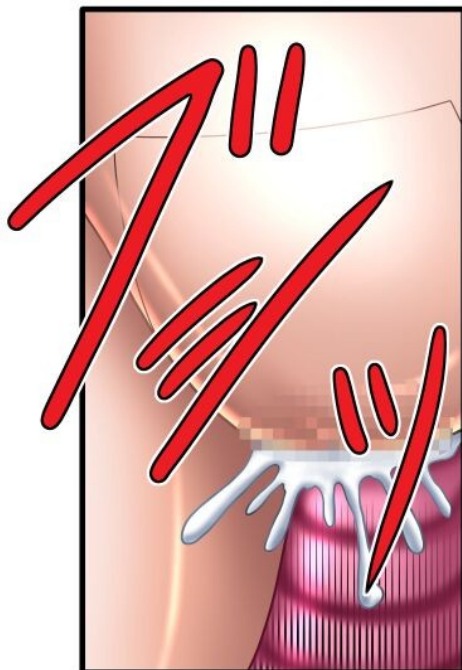
快感と苦痛が入り乱れ  
自分の声で  
頭の中に言葉が流れてくる















うあぁ

うあぁ

あきい

アキ

レウレウ

ウン

ウン

あゐい

ググニエ

痛みの後に  
絶頂感を強制  
されるのは！

どう？









## 三週間目































おしまい



彼女の名は鹿毛花子  
これと言って目立つ名前ではない。  
学園内の機体化を推し進める為の職員として  
ランダムに選出され、本人の意思に関係なく  
機体化された。



ある日、花子に命令が下された。  
機体化推進の呼び水役として学園側が選択した  
山手万美を誘い出せと。  
花子は命令のまま万美を誘い出したが、迎えが来る直前に  
万美を逃がしてしまった。  
花子は命令違反を犯したので再洗脳される事になった。



本編以前の彼女もまた  
強制されていた

もう逃がしたり  
しませんから許して下さいー！

グギャアアア！

ゴキ







ガチャ

ガチャ

はふ

はふ

ギギギ  
ユッユ  
アギビ  
ユッ  
ガッ

ズッ

ズッ

グッ  
ジュッ

ガチャ  
ガチャ



私の過ちでした  
対象を二度と逃しません  
命令のままに遂行します

はあ

はあ

の

ギッ